

二〇二四年度 大妻中野中学校 第二回アドバンスト入試

二月一日午後 問題用紙

国語

座 席 番 号			
			番

受 験 番 号			
			番
			氏 名

受験上の注意

- (一) この問題用紙は表紙を含めて全部で13ページあります。
- (二) 試験開始後、解答用紙はそれぞれに座席番号と受験番号と氏名を忘れずに記入してください。
- (三) 問題用紙と解答用紙はそれぞれに座席番号と受験番号と氏名を忘れずに記入してください。
- (四) 座席番号と受験番号は算用数字で記入してください。
- (五) 試験時間は五十分です。
- (六) 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- この試験は百点満点です。

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(字数は記号・句読点も一字と数えます。なお、出題にあたって本文に一部改変があります。)

言葉とジェンダー

*₁ 言葉の種類の二つめは、「どんな人が話すか」1 話し手の*₂ アイデンティティに根ざす言葉です。ただし、地域方言についてはすでに第二章で見たので、ここでは地理的なアイデンティティは除き、社会的なアイデンティティについてののみ考えます。

アイデンティティと一口に言っても、すべてのアイデンティティを取りあげることが不可能です。アイデンティティは人によってさまざまだからです。本章では、そのなかから*₃ ジェンダーと世代を中心に、豊富な用例をもとに取りあげます(日本語記述文法研究会二〇〇九)。

ジェンダーというのは、社会・文化的に形成された男らしさ、女らしさです。「どこにいるの?」と聞かれたときの答え、

オレはこつちだぞ。

ワタシはこつちよ。

はずいぶん印象が違います。「オレはこつちだぞ。」は男らしさが強調され、*₄ 粗野で押しの強い印象、「ワタシはこつちよ。」は女らしさが漂い、丁寧で控えめな印象です。

日本語は、男性語(masculine speech)、女性語(feminine speech)がはっきり分かれている言語だと言われることがあります。しかし、現代語にかんしていうと、一般の印象ほど明確に線引きができるわけではありません。「オレはこつちだぞ。」という乱暴な話し方をする人も、「ワタシはこつちよ。」というおしとやかな話し方をする人も、実際にはあまりいないからです。

「どこにいるの?」には、「こつちだよ」や「こつちこつち」と答える人が多いのではないのでしょうか。「こつちだよ」はやや男性的な印象を与えますが、現実には、男性も女性も使っており、あまり差がないように思います。

そのため、男性語、女性語は、現実の差異というよりも、小説や映画、マンガやアニメなどのフィクションで、登場人物の区別のために使われていることが多いようです。この点についてはのちほど『役割語と『らしさ』』のところで詳しく述べることにし、以降では現実に観察される違いを見ていくことにします。

ジェンダーの区別に使われ、もともとは確実なのは自分を指す自称詞でしょう。「ぼく」「おれ」といえば男性、「あたし」「うち」といえば女性です。「わたし」「わたくし」は中立的ですが、丁寧に話している印象から、どちらかといえば女性的な響きがあります。

もちろん、実際の性別とは異なる形を用いることもできます。女子中学生が少年っぽく振る舞いたければ「ぼく」を、ネット上の男子中学生が女性になりすましたければ「あたし」を使うこともありえます。

ジェンダーに関わる表現は、文頭の感動詞を中心によく現れる傾向があります。どちらが男性的でどちらが女性的か、説明の必要はないでしょう。

ええ、わかりました。／うん、わかった。

あら、田中さん。／よお、田中くん。

きゃー、ゴキブリ！／ぎゃー、ゴキブリ！

一方、終助詞を中心に、文末にもよく現れます。

おいしいわ。／おいしいぞ。

楽しいわよ。／楽しいぜ。

きれいだわ。／きれいだなあ。

大丈夫かしら。／大丈夫かなあ。／大丈夫かね。

それでいいの。／それでいいんだ。

一般に、*。ぞんざいな言い方をすれば男性的に、丁寧な言い方をすれば女性的になります。

ば女性的になります。

C

は中立的ですが、「静かにしろ」と並べれば女性的に、「静かにして」と並べれば男性的に見えてきます。日本語の

男性語・女性語の場合、

D

な男性語・女性語は少なく、むしろ

E

に決まってくるケースが多いことに注意しておく必要があります。

つぎの例はどうでしょうか。

おなか痛い。／はら痛え。

ごはん食べた？／めし食った？

このお菓子おいしい。／この菓子うめえ。

並べてみると、前半が丁寧で女性語的、後半がぞんざいで男性語的です。「お大根」「ご機嫌」のような美化語の「お」「ご」は、女性語の特徴としてしばしば言及されますが、「おなか」「ごはん」のように「お」「ご」が取れないものはもちろん、「お菓子」「お皿」「お箸」などは、フォーマルな場面では男性であってもしばしば使うのではないのでしょうか。

前半のものを標準形、後半のものを*。俗語形と呼ぶことにすると、日本語はもちろん、他の多くの言語でも、女性に標準形を好み、男性は俗語形を好むことが知られています。

言葉と世代——①幼児語

一方、世代については、幼児語、若者語、老人語に分けて見ていきましょう。中年語がない理由はのちほど説明します。

2、幼児語を取りあげましょう。幼児語 (Baby talk) の大きな特徴は、発音や文法の単純化と感覚表現の多用です。

幼児語は、発音しにくい音を発音しやすい音に置き換えることから生まれます。サ行の発音が発音しにくい場合が多く、「おかあさん」「うしやぎちゃん (うさぎさん)」「おいちい (おいしい)」「だいちゅき (だいすき)」「しゅい (すごい)」などとなります。

ほかには、「つ」の音が「おやちゅ」となったり、「ず」の音が「おみじゅ」となったりします。

また、「くつ」を表す「くつく」、「あし」を表す「あんよ」、「ちいさい」を表す「ちっちゃい」などは、発音しにくい語形にかわり、発音しやすい語が幼児語として定着したものです。

幼児語は美化語が選ばれる傾向があります。「おめめ」「おはな」「おようふく」「おみかん」などがそれに当たります。

擬音語・擬態語が定着したものも豊富です。「車」は「ぶーぶー」、「汽車」は「ぽっぽー」、「犬」は「わんわん」、「牛」は「もーもー」です。

擬音語・擬態語を動詞化すると、つねにスル動詞にできますので、活用の負担も楽になります。「片づける」は「ないないする」、「切る」は「ちよきちよきする」、「たたく」は「とんとんする」、「寝る」は「ねんねする」で済むわけです。

言葉と世代——②若者語

一方、若者語 (youth language) にはいくつか特徴があります。

まず、断定や限定を避けるばかりし表現が多いことです。断定や限定を避けることで、

X

せつかく買ってきたんで、ケーキとか食べません？

休みの日は友だちと遊びに行ったりすることが多いですね。

そんなこと、誰も言っていないし。

もう見てらんない、って感じ。

それって、じつはすごくない？

ケーキしか買ってきていなくても「とか」がつき、「遊びに行く」ことしかしなくても「たり」がつき、「誰も言わない」こと以外何もなくても、「し」がつくのがおもしろいところです。

話を強調する程度副詞も発達しています。話し手が話を盛りあげようという気持ちの表れでしょう。

あたしの友だち、超変わってさ。

このピザ、すごくおいしいね。

バイト先でひどい客が来て、まじでキレそうになった。

部活の合宿、激疲れたわ。

久々の日本映画、半端なくおもしろかった。

こうした程度副詞は、使いつづけるとすり減ってくるので、新しいものが代わって出てきます。関西弁が全国区になった「めっちゃ」、「まじで」のかわりに勢力を広めつつある「がちで」、アクセントを平板化させることで会話でも使われるようになった「かなり」、否定と呼応する意識が薄れてきた「ぜんぜん」、意味が変化し、程度の甚だしさを表すようになった「ふつうに」などさまざまです。

気持ちを伝える形容詞の多用も特徴です。人によっては使う形容詞のバリエーションはあまり広くなく、いくつかの形容詞が口癖になっている人が多いようです。つぎの例文に出てくる形容詞の共通点はわかりますか。

試験前の親って、めっちゃうざいんだけど。

人前で発表なんて、はずいわ。

このゲーム、簡単そうで、じつは超むずい。

メールの件名を毎回つけるのって、めんどいからやんない。

「うざったい」「気持ち悪い」「恥ずかしい」「難しい」「面倒くさい」が思い浮かべばOKです。すべて短くなつた形です。

もう一つ、①つぎの例文に出てくる形容詞の共通点を考えて見ましょう。「うな」という形容動詞も形容詞と考えています。

あいつ、試験の成績まじやばいよ。学年トップだって。

いくら寒いからといって、スーツのうえにパーカー着るなんて、痛い。

イケメンだけど、自分のことを自分でイケメンと言っている時点で残念な奴だな。

そんな寒いギャグ、今どきのオヤジでも言わないよ。

Y

「やばい」「よい評価に使われていたり、「痛い」が見ていられないという意味になっていたり、「残念な」が

空気が読めないという形容になっていたり、「寒い」が周囲を凍らせるようなという形容になっていたりします。これらはいずれも、もはや若者言葉とは言えなくなってきたかもしれないかもしれません。若者言葉全般に言えることですが、若者が成長すると若者言葉ではなくなります。ここで挙げた例もそうした目で見てください。

言葉と世代——③老人語

若者語と反対に、老人語 (elderly speech) はきわめて限定的です。老人語は、老人になると使われる語彙や文法を指しそうなものですが、そうしたものはあまり例がなく、実際には、ある世代が使っていた言葉が、その世代の高齢化とともに老人語になる場合がほとんどです。

③、イギリス英語では "radio" も "wireless" もラジオを指します。しかし、現在の若い世代は "wireless" がラジオを指すということを知らないのがふつうで、きわめて高齢の世代は、反対に "radio" という言葉をほとんど使わないそうです。そうすると、"wireless" はラジオの老人語ということになります。

日本でいうと、ノートの意味の「帳面」、スプーンの意味の「さじ」、マフラーという意味の「えりまき」など、現在外来語で用いられているものが目立ちます。もちろん、ベルトの意味の「バンド」、カップルの意味の「アベック」など、外来語どうしの言い換えや、輸入品の意味の「舶来品」、皇居の意味の「宮城」など、漢語どうしの言い換えもあります。

しかし、②これらに老人語というレッテルを貼るのは正直ためらわれる部分もあります。右記の例のほとんどは、私の祖父（一九〇〇年生まれ）が使っていたものですが、たとえば、今でも「さじ」を使っている人からすれば、「さじ」を老人語とするのはいかなものかという印象をもたれてしまうからです。

また、今の若い世代が日常的に使っている語も、いずれ老人語の仲間入りをするでしょうが、そのときその世代も反発を覚えることでしょう。

このように、老人語は時代とともに移り変わるものですが、老人語という語感自体、あまりよいものではなく、むしろ世代語 (generational speech) として規定すべきもののように思います。

中年語がないのはなぜか

最後に、幼児語、若者語、老人語はあるのに、なぜ中年語がないかを考えてみましょう。

男性語、女性語のところ、男性語は俗語形が、女性語は標準形が好まれると述べました。世代の言葉にかんしいうと、幼児語、若者語では俗語形が優勢であり、中年期では標準形が優勢になり、老人語では俗語形が再び優勢になります。つまり、中年期には標準形が使われているため無標と見なされ、幼児語、若者語、老人語に見られるような有標な特徴がとらえられないのです。

幼児期は家族との関係が軸であり、青年期になると人間関係の軸が友人との関係に移ります。しかし、双方とも社会的距離の短い親密な人間関係であり、言語使用の場が私的でカジュアルです。ですから、生活に根ざした俗語形が選ばれます。

一方、外で働く年代になると、社会的な関係が中心になります。学生生活が終わり、社会人になると友人が減るといわれます。働くということは、好き嫌いを問わず多数の人と社会的関係を結び、適当な距離を取りながらつきあっていくということです。公のフォーマルな場で不特定の人と接触する機会が多くなるわけですから、そこでは標準形が中心にならざるをえません。

④、仕事を退職し、年金生活ができる世代になると、家族や友人など、親しい人との深いつきあいに戻るわけです。それに合わせて言葉もまた俗語形に戻ります。

たとえば、カナダのモントリオールでは、フランス系カナダ人は一般に、幼児期に第一言語としてフランス語を習得します。そして青年期に英語を徐々に学習し、社会的に活躍する世代になると、フランス語と英語を使い分け、バイリンガルとして過ごします。そして、退職後はまたフランス語だけの生活に戻ります。

この場合、俗語形がフランス語に、標準形が英語に相当すると考えられます。

役割語とらしさ——サツキとカンタの会話が示すもの

日本語では、現実の言語共同体に基づく言葉の違いとは別に、話し手によって創作される仮想世界の言語共同体があります。その仮想世界は「らしさ」によって構成されます。男らしさ、女らしさ、幼児らしさ、老人らしさなどの「らしさ」です。

そうした③「らしさ」を生み出す言葉を金水（二〇〇三）では役割語（role language）と呼んでいます。それは、話し手の人物像を思い浮かべる手がかりになる言葉です。

おいら、電話、何度もかけたんだぜ。

あたくし、お電話、何度も差し上げたんですのよ。

ぼくちゃん、電話、何度もかけたんでちゅよ。

わし、電話、何度もかけたんじやがのお。

まえから順に、男性語、女性語、幼児語、老人語です。しかし、「おいら〜だぜ」「あたくし〜ですのよ」「ぼくちゃん〜でちゅよ」「わし〜じやがのお」と実際に話す男性、女性、幼児、老人に合った経験のある人はほとんどいないでしょう。

ステレオタイプ（stereotype）、あるいは紋切り型という言葉があります。グループの個々の成員の違いを無視して、グループ全体に「〇〇は××だ」と、一括してラベルを貼ることです。

ステレオタイプは、自分にとって異質なものに接するとき理解の助けになることもありますが、それが固定化してくると、先入観の*おんしやう温床になります。つまり、A型の血液型の人は几帳面だ、理系の人は感情の*きざみ機微がわからない、黒人はスポーツ万能だのように、その人の一つの属性に目をつけ、その特徴が現実にはまるかどうかは問題にせず、イメージだけが一人歩きしてしまう弊害へいがいを生むのです。

言葉におけるステレオタイプも同じような傾向を生みます。実際の男性・女性・幼児・老人はそうした話し方をしていないにもかかわらず、そうした話し方をするものだと思われ、現実の姿が見えなくなってしまうからです。

もちろん、小説の会話などで人物像を頭のなかで思い浮かべる手がかりにもなりますし、キャラクターに一貫性を与えるという意味で役割語は欠かせないものです（定延二〇一一）。

その一方で、無批判に多用すると、かえって平板になったり、当事者の不快感を招くおそれもあり、いわば **F** だと考えられます。

最後に、ステレオタイプを活用した例を見てみましょう。宮崎駿監督の代表作『となりのトトロ』の、サツキがカンタの母に傘を返しに来る場面

です。

サツキはメイとの帰り道、激しい夕立に襲われて雨宿りを余儀なくされます。そこに通りかかったカンタが、自分が濡れるのはかまわず、ふたりに傘を貸してくれます。「ん、ん。」と言って傘を差し出すシーンを「存じの方も多いでしょう。そして、その傘をサツキがカンタのうちに返しに来ます。」

サツキ「ごめんください。」

カンタの母「あらっ、サツキさん。メイちゃんも。ばあちゃん、ばあちゃん！」

サツキ「今日はすみませんでした。」

カンタの母「こっちこそお役に立てなくてねえ。」

サツキ「あの、この傘、カンタさんが貸してくれたんです。」

カンタの母「へえ。あの子が。やだよ、こんなボロガサ。」

サツキ「メイもいたから、とても助かったの。でも、カンタさんが濡れちゃって。ありがとうございました。」

サツキは小学六年生ですが、

Z

いずれにしても、サツキが両親不在の状況で、大人を相手にして、けなげにがんばっている姿が、こうした言葉遣いに透けています。それが、④サツキのキャラクターを作りあげることにより一役買っているのです。

〈石黒圭『日本語は「空気」が決める 社会言語学入門』光文社新書より〉

〔注〕 *1 言葉の種類の二つめは…筆者は前の章で話し手の出身地に根ざす方言を「言葉の種類の二つめ」に挙げている。

*2 アイデンティティ…自分が自分であると自覚すること。

*3 ジェンダー…社会的・文化的な性別の概念。

*4 粗野…言動が下品であらうとして、洗練されていないこと。

*5 ぞんざい…言動が乱暴で礼を失っているさま。無作法。

*6 俗語…世間で日常的に用いる言葉。

*7 温床…ある結果が生じやすい環境。

*8 機微…表面だけでは知ることのできない、微妙なおもむきや事情。

問一

1

く

4

に入る最も適切な言葉を次のア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア.そして

イ.しかし

ウ.すなわち

エ.たとえば

オ.まず

問二

A

く

E

に入る最も適切な会話文や言葉を次のア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア.「静かにして」

イ.「静かにしろ」

ウ.「静かにしなさい」

エ.相対的

オ.絶対的

問三

X

に入る文として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア.聞き手が話し手の会話に違和感を持つおそれが下がり、会話に共感したり参加したりしやすくなる効果

イ.聞き手が話し手の会話に違和感を持つおそれが下がり、自由に想像して自分の考えを主張しやすくなる効果

ウ.話し手が自分の発言に対する責任を軽くして、話の結論をあいまいな状態にする効果

エ.話し手が自分の発言に対する責任を軽くして、聞き手に会話の主導権を任せやすくなる効果

問四

——部①「つぎの例文に出てくる形容詞の共通点を考えて見ましょう。」とありますが、例として挙げられている四つの形容詞の共通点が

Y

には述べられています。

Y

に入る文として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア.すべて否定的な意味で用いられています。

イ.すべて誤った使い方が定着したものです。

ウ.すべて意味変化を起こしています。

エ.すべて二つの意味を含んでいます。

問五 — 部②「これらに老人語というレッテルを貼るのは正直ためられる部分もあります」とありますが、それはなぜですか。

「()から」という言葉に続くように、理由を説明している部分を十五字で抜き出さない。

問六 次のア～オは、男性語・女性語・幼児語・若者語・老人語、それぞれの特徴を述べたものです。本文の内容に合致しているものには○を、誤りを含むものには×を解答欄に書きなさい。

- ア. 男性語は、男らしさが強調されて押しの強い印象を与えるが、実際にはこのような乱暴な話し方をする人はあまりいない。
イ. 女性語は、女らしさが漂って丁寧で控えめな印象を与える一方、自分の意志を伝えるに弱々しい印象を与える。
ウ. 幼児語は、発音しやすい音に置き換えることから生まれ、「おめめ」「おはな」のように擬音語・擬態語が定着したものも多くある。
エ. 若者語は、「がちで」「かなり」のような程度を表す語を多用し、場を盛り上げようとする気持ちを表している。
オ. 老人語は、きわめて限定的であり、特定の言葉がその世代の高齢化とともに老人語として認識されていく。

問七 F に入る語句として最も適切なものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 水と油 イ. 犬猿の仲 ウ. 両刃の剣 エ. 本末転倒 オ. 虻蜂取らず

問八 — 部③『らしさ』を生み出す言葉を金水(二〇〇三)では役割語(rolé language)と呼んでいます」とあるように、日本語には「役割語」というものが存在しますが、実際の会話の中で使用されることは少ないと本文中で指摘されています。では、「役割語」はどのような理由から、どのような場面で用いられると筆者は述べていますか。八十字以内で説明しなさい。

問九 — 部④「サツキのキャラクターを作りあげることにより一役買っている」とあるように、Z には、部の会話文から読み取れるサツキの話し方の特徴、及び性格の特徴を挙げなさい。なお、解答に際して、次の注意事項を踏まえること。

- 1 特徴はいくつあげてもかまいませんが、必ず解答欄内に収まるように書くこと。

2 作品内のサツキの年齢、家庭環境は以下の通りです。

- ・サツキは小学六年生である。
- ・母親は入院しており、父親は仕事で留守がちである。家事はサツキが行っている。
- ・幼い妹（メイ）がおり、よく面倒を見ている。

二 次の各問いに答えなさい。

A 漢字に関する問題

問一 — 部のカタカナをそれぞれ漢字に直しなさい。

- ① 彼はトクイな才能を持っている人だ。
- ② 担任の先生はいつもテキカクな指示を出してくれる。
- ③ いつもの公園には、遊びナカマが多く集まっている。
- ④ 彼女のセイジツな人柄に魅かれた。
- ⑤ 有名なジョウカマチである金沢へ旅立つ。

問二 — 部の漢字の読み方をそれぞれひらがなで答えなさい。

- ① 著者直筆のサインが入った本。
- ② ご利益があるという神社にお参りする。
- ③ 蛍光灯の灯りがまぶしく感じられる。
- ④ 博士がロボットを制御する。
- ⑤ 転校する友人のためにお別れ会の計画を練った。

B ことわざ・慣用句に関する問題

問三 の中に入る漢字を並べてできる四字熟語を答えなさい。

①

・ 眠睨を覚えす の眠りは朝が来たことに気づかないほど心地よく、寝過ごしてしまふ

・ 飛んで火に入る の虫 自ら危険や災難をとまなうところへ進んで飛び込むこと

・ 天高く馬肥ゆる は空が澄み渡って晴れ、馬の食欲が増し、肥えてたくましくなる

・ の雪売り いくらでもあるものを売っても、買い手などいないというたとえ

②

・ 早起きは 文の徳 早起きすると健康にもよく、その他何かいいことがあるものである

・ 暑さ さも彼岸まで 夏の暑さも冬の も彼岸を境にしておだやかになり過ぎやすくなること

・ 無くて七癖あつて 十八癖 人は多かれ少なかれ、癖を持っているということ

・ 故きを ねて新しきを知る 古い教えから新しい知識を学ぶこと

C 文法・言葉づかいに関する問題

問四 次の①～⑤の 部のカタカナ語を、日本語に直すとどのような言葉になりますか。

ア～コの中からふさわしい語句をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① グローバルな視点に立って物事を考える。

② A社とB社は、パートナーシップを結んだ。

③ プロジェクトリーダーが新企画のコンセプトを説明する。

④ ガソリンと電力の両方を使うことが出来るハイブリッド車が人気だ。

⑤ 社長と部長は仕事に対するスタンスが違う。

【選択肢】

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|--------|
| ア. 技術革新 | イ. 基本概念 | ウ. 協力関係 | エ. 市場戦略 | オ. 新分野 |
| カ. 潜在能力 | キ. 立場 | ク. 地球規模 | ケ. 販売促進 | コ. 複合型 |

問五 次の□に入るものとして最も適切な語句をそれぞれ答えなさい。(ただし、指示があるものはそれに従うこと)

- ① □ 私の願いを叶えてください。 〈心から丁重に頼み込む気持ちを表す言葉を三文字以内で入れる〉
- ② 国王がゴッホの絵を □。 〈「見る」という動作を尊敬語にする〉
- ③ このきのこは食べ □ ますか? 〈「食べる」ことができる」という意味になるように三文字以内で入れる〉

問題は以上です

